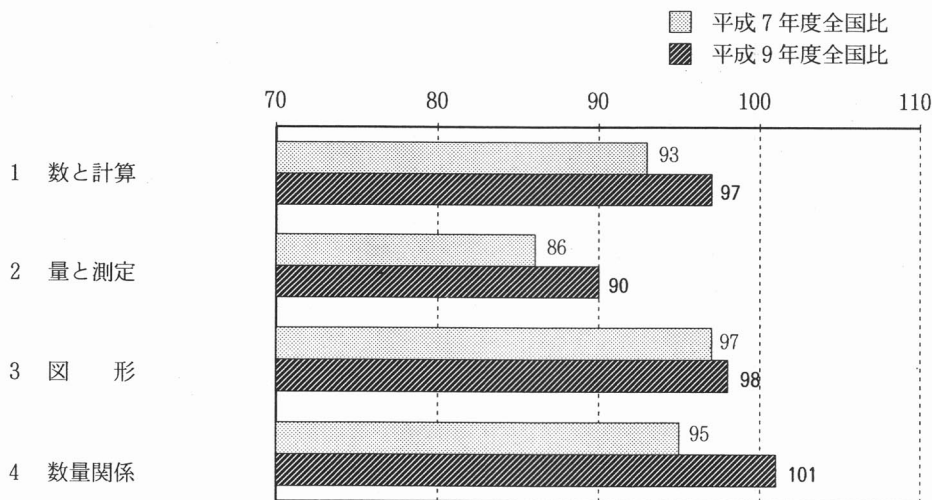


2 小学校5年 算数

(1) 「大領域」別に見た到達状況

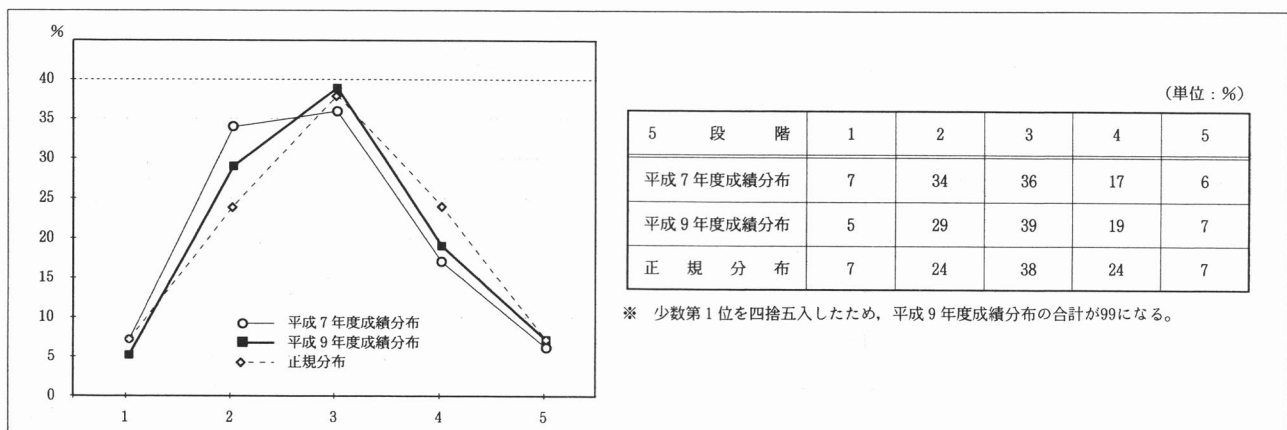
| | 平成7年度 | | 平成9年度 | |
|------|-------|-----|-------|-----|
| | 本県通過率 | 全国比 | 本県通過率 | 全国比 |
| 数と計算 | 48.8 | 93 | 50.9 | 97 |
| 量と測定 | 37.0 | 86 | 38.5 | 90 |
| 図形 | 61.1 | 97 | 62.1 | 98 |
| 数量関係 | 40.6 | 95 | 43.1 | 101 |



① 今回の調査では、「数量関係」は全国平均を上回っており、「数と計算」と「図形」は、全国平均に近い水準である。

② 前回と比べると、すべての領域で全国比の上昇が見られる。特に、「数量関係」は6ポイント上昇している。しかし、「量と測定」は全国比90で、前回同様に4領域中最も低い。

(2) 成績分布の特徴



① 今回の成績分布は、正規分布と比べ2段階が5ポイント多く、4段階が5ポイント少ない。やや下位層に厚い分布である。

② 前回と比べると、分布状況は緩やかではあるが上位層へ移行し、正規分布に近づいている。